

平成 27 年度 第 2 回岡山県和牛改良委員会 議事概要

1 日 時 平成 27 年 10 月 28 日（火）13：30～

2 場 所 岡山県農林水産総合センター畜産研究所（美咲町）

3 出席者 委員 10 名
事務局 4 名

4 協議事項

(1) 直接検定終了牛の措置について・・・資料 1

・今回直検終了は「天津盛栄」「恵新英」「千谷乃国」「百合高」の 4 頭。

・今年度後期指定交配の枠 1 頭をこの中から選定する。

「天津盛栄」は期待育種価は高いが均称に非常に難がある。

「恵茂英」は体型面、体積に優れるが期待育種価がやや低い。

「千谷之国」は体積はあるが期待育種価がやや低いことと、次の選抜候補 2 頭が共に同じ「第 1 花国」産子である。

「百合高」は体型的には前軀、肩に難があるが、発育、体測数値、期待育種価は群を抜いている。

以上により、「百合高」が選抜された。

(2) 後代検定の実施状況について・・・資料 2

・後代検定成績で「千代花桜」が 19 頭全頭終了した。すでに第 1 回改良委員会で淘汰が決定しており、H27.7.23 に淘汰。

・「千代玉」は 17 頭中 8 頭枝肉成績判明。枝肉重量、脂肪交雑は高いが、ロース芯面積、バラ厚に関してはやや弱い。選抜は次回の改良委員会で協議予定。

・「藤沢茂」は 16 頭中 7 頭、事業団検定で 15 頭中 13 頭枝肉成績判明。全ての形質で非常に高いレベル。選抜は次回の改良委員会で協議する。